

神代之風



発行：玉置神社
発行人：弓場季彦
TEL 0746-64-0500
FAX 0746-64-0429

ご案内

紀伊半島大水害復興祈願祭を
次のとおり斎行致します。

- 日時 平成二十五年四月二十日午前十時
- 場所 玉置神社
- 神職による弓神楽・小舞も奉納します。
- 個別のご案内はいたしません

玉置神社の撰社三柱神社で初午祭を三月五月初午の日に斎行致しました。三柱神社は俗に稲荷社と呼ばれている。厄除け、開運、狂気、ノイローゼ、息災延命、諸願成就、海上安全などにあらたかな靈験をたたられています。

山沢も盛事もほ楽神弓事 祭初午のいの賑大



初午祭の当日は、幹線道路が落石で通行止めになるアクシデントがありました。が、天候にも恵まれた各方面からの参詣者で賑わいました。NPO法人音楽の森理事長の荒井敦子氏や元衆議院議員森岡正宏氏などもお見かけしました。

神事弓神楽は古式に則り六十有余年の経験有する嶋本三雄氏の鳴り物に合わせ巫女姿の男性神子の大谷芳史氏が神楽舞を演じました。「恋しくて十津川」をこの曲が誕生して以来歌い続けている三倉永楓さんが情感たっぷり披露され「江州音頭」は家元近江富士若氏が朗々と歌い上げ、近江社中の皆さ

んが太鼓を近江富士丸氏、お囃子を近江藤華さん、ギターを近江浩若氏で盛り上げました。いつもは静寂にまつまれている玉置山も全山お喜びで揺れ動いているように感じました。

レッドデーターガール(アニメ) がいよいよ放送開始

玉置山、玉置神社がモデル?と想定される萩原規子原作のレッドデーターガール(RDG)がアニメ化され四月から関西方面はサンテレビ放送、三重テレビ放送で放送が開始されます。主人公の鈴原泉水子(すずはら・いずみこ)は玉置神社で生まれ、時には玉置山山頂で一人舞うなど宮司を務める祖父と静かな暮らしを送っていたという事で問い合わせもいたたく昨今で、訪れたい方も拝見します。



泉水子が無心に舞ったとされる玉置山山頂

の世界へ旅してみ
るのも新
たな発見
新たな出
会いがあ
るかも知
れません
ね。

玉置神社に思ふ



奈良県神社庁
事務局長 中川 行夫

十津川村とのご縁は、小職が二十三年一月神社庁に奉職して、最初に訪れたのが十月十一日、台風のお見舞いという忘れることの出来ない日でございました。大塔町から一六八号線を特別通行車両として許可を戴き、崩壊した山々、人気のない村々、ゴミ場と化した風屋ダムを恐る恐る通過し、玉置山目の折立橋の崩壊を見せられ愕然。気を取り直し玉木山山頂へ、土砂崩れが起きたとしても不思議では無いと思いつつ慎重に運転。玉置神社にやっと到着。何とも言い難い神気に包まれ乍ら社務所に、至る所での倒木、神楽殿のブルーシートに啞然。村の生活基盤の崩壊もさること乍ら、神社も氏子さんも崇敬者にも計り知れない大きな打撃であったことに驚きが隠せなかった。さて、それから一年半余、小職三年目を迎え思うところ、あの時の村々、あの時の各お社、きつと元気になっているに違いない、この眼で確認したい気持ちで一杯です。ましてこの年は神宮式年遷宮の年、また県下においても古事記一三〇〇年記念行事で活気が出てきました。又とないこの期に一気に神社界が元気になってほしいものです。この事に神社庁がどう応える事ができるのかを、自問自答しながら駆け回っているところです。特に大和には由緒ある古社がたくさんあります。この古社の元気が、大和の元気を担うものと確信しています。

弓神楽教室開催

玉置山の弓神楽は巫女の衣装をつけた男子の神子が舞楽を奏する。玉置山だけに見られる珍しい神事です。玉置神社創建以来悪魔退散、荒れ狂う海波を鎮め四海安穩を祈って奉納されています。その歌詞は、

熊野なる玉置の宮の弓神楽
つる音すれば悪魔退く

とあり、白河院、後陽成院を始め皇室の御祈願には弓神楽が奉納された記録があります。六十年余りこの弓神楽に関わってこられた嶋本三雄氏を講師に招き弓神楽教室を開催中でありますご関心のある方は弓神楽教室で体験してみませんか。



一心不乱に練習する神子役の大谷さんと神職



指導中の嶋本講師

月次祭

毎月一日、十五日、二十四日の三回月次祭を斎行させていただいている。雨の日も風の日も雪の日も淡々としかしこの社を守り抜くぞという強い思いとご奉仕できる真の幸福に浸りながら努めている。この月次祭に必ずといってよいほど参加して下さる方々がいいます。承知している範囲では全員

が村外、県外からの皆さんである。例大祭ならともかく月次祭に長時間かけて参じてくださる皆様にこみ上げてくる感謝と敬意の思いに心でそっと手を合わせながら、ごく短いスピーチを必ず試みることにしています。

「神は人の敬いに依りて威を増す」

皆様ありがとうございます。



沖縄慰霊の旅

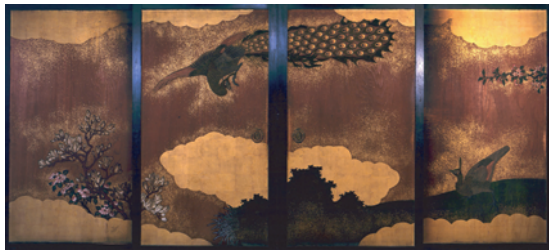
神道政治連盟奈良県本部戦没者慰霊祭が二月二十五日沖縄県糸満市大和の塔に於いて神職・関係者三十名が参加し厳粛に執り行われました。大和の塔には奈良県出身の戦没者が六百名近くお祀りされています。神道による慰霊祭は今回が初めてでありました。今後毎年ではなくとも継続して試みて参ろうとの方針でした。

祭典のあと沖縄護国神社へ参拝、翌二十六日は航空自衛隊那覇基地を視察研修。



翼を休めているF15戦闘機、轟音と共に発進する戦闘機を目前にするなど臨場感溢れる研修でありました。広報担当官のソフトに於いて緻密な説明、そして質疑応答。六十有余年の歳月を経てこの地に立ち参加者一同様その思いが駆け巡ったのではないでしょう。

襖絵紹介 (1)



一際目を引く橋保春：作「孔雀図」

橋保春の「孔雀図」については、狩野派の門人鶴沢探山の流れを汲む絵師で、探山より橋守国―橋保国―保春と続く橋派で大坂画壇の一角を担った。玉置神社社務所(旧高牟婁院)に数十枚の障壁画を残しているが中でも「孔雀図」は一際目を引く作品である。

社務所奥の「孔雀の間」東側の杉戸に見返り姿の孔雀が、北側の中央上部には宙を舞う孔雀、北側向かって右下には上の孔雀を見上げ阿吽の様に向かい合う孔雀等が精緻な筆遣いで描かれている。

山路はるかに
標高一〇〇メートルに位置する玉置神社へ向かうには約三十分余り狭くて曲がりくねった登坂道路を利用せざるを得ない。春夏秋冬どうか注意深く走行していただきたい。特に冬期は雪のため恐怖街道と化する日が頻繁に生る。ある日のこと眼前で横向けになって道を塞いだ状態になっている車があり、ドライバーは助けを求めている。何とかしなければと接近して我が車を止めて降りようとすると何と我が車がゆっくりと下へ滑り落ちました。このままでは道路外へ滑落していくと必死になうて山際へぶつけて止めようとしたが全くハンドル操作は不可能。十メートル余りゆっくりと下がっていった。わずかに十秒かそこらの出来事だったが頭の中はグルグルと回り回るんなこと走馬灯のように思い出された。このまま落ちていったら死ぬかなど覚悟を決めたら辛くもおかしな形で止まった。

冬の道路は臆病なくらい慎重になるべきで車を利用しない勇気も必要です。ところで眼前の車は無事救出できました。雪が溶ける時期になってもまだ気をつけなければならぬのは無数の小石が道路に散乱していることがあるが、この小石は鋭利な刃物のように尖っているものが多い、踏むとタイヤがザックリと切れてしまうこともあります。この道路情報は毎朝ホームページでお知らせしておりますのでそれも参考にしてください。

皆様のご来社は心よりお待ちしておりますが、道路状況はよく見極めて危ないと感じたら引き返す勇氣あるいは最初から断念

する選択をされ、道路コンディションの良い日にご来社いただけるようご留意してください。玉置神社は逃げません。いつまでも皆様のご来社を待ち続けておりますよ。

神社日誌抄

(ご来社)

- 奈良県国際観光課 台湾の方と共に
- 奈良県国際観光課 フランスの方と共に
- 朝日新聞社社友 『ヤマト王権幻視行』等の著者桐村英一郎氏
- 新十津川町青年団の皆さん
- 十津川村小学校三年生の皆さん
- 緑保育所園児の皆さん

(物資ご提供)

○神納川在住 岡田喜久男氏より大量の薪を燃料としてご提供いただきました。ご配慮に深謝。

また、この薪を引き取りに前坂、稲田、森の責任役員の皆さん雪の日も三台の軽トラック連ねて何度も往復してくださいました。只管感謝。



新十津川町の青年団の皆さん



左から森さん、稲田さん、前坂さん?

防犯研修(一)



感謝と勇気貰った 第一回研修会



五條署及び五條警察署十津川警察庁舎に予てよりお願いしていた防犯研修を玉置神社に出席していただき開催しました。

玉置神社は皇室ゆかりの神社であること、世界遺産に登録された箇所であること、国指定重要文化財を擁すること、神代杉などの貴重な天然記念物が存することとして人里離れた山上近くに位置することなどそのような特性を押さえて約一時間三十分懇切丁寧にお話、ご助言をいただきました。



真剣に聞き入る神職や関係者の皆さん

防犯上の留意事項だけでなく、振り込め詐欺への心得、交通事故防止の留意事項など防犯以外にも幅広くご助言をいただきました。大変参考になりやほりプロのお話は無駄がなく濃密だなど実感致しました。

なお、周辺のパトロールは夜間も含め適宜実施されていることも伺いました。状況を加味して頻度を増すことや防犯訓練の実施なども検討していただけることとで誠に心強い限りです。感謝に堪えません。

研修当日ご出席いただきましたのは五條警察署から藤原秀明警部補、森義憲巡查長、十津川警察庁舎から吉村精二警部補、河野英明巡査部長の皆様でした。

春の全国交通安全運動

四月六日(土)から十五日(月)まで春の全国交通安全運動が行われます。中でも四月十日(水)は「交通事故ゼロを目指す日」です。子供と高齢者の交通事故防止は重要な課題です。通園・通学する子どもたちを交通事故から守るため、家庭や地域の大人が手本となって、基本的なルールやマナーを教え、交通安全意識を高めていきましょう。

また、高齢者が安心して外出出来る安全な交通社会を作りましょう。交通事故死者数全体のうち、高齢者が半数以上を占めています。ドライバーのみなさんは、思いやりのある安全運転を心がけましょう。自転車の安全利用の推進、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用を徹底しましょう。飲酒運転は絶対にしてはいけないようにしましょう。(奈良県五條警察署十津川警察庁舎)

祭式研修・雅楽(龍笛)教室

ともすれば我流になり崩れていきがちな祭式作法等について原点に返り学び直すための祭式研修を実施することにしました。

講師先生には檀原神宮禰宜、奈良県神社庁祭式講師を歴任された青山孝様をお願い致しました。なお、青山様は檀原神宮において雅楽教室「龍笛」を主宰されてこられました。龍笛についてもご指導願うことにしました。龍笛につきましてはご希望の方はご参加いただけます。一緒に楽しみませんか。

崇敬会入会のご案内

玉置神社崇敬会は全国をはじめ世界からの玉置神社を崇敬する人々の集いです。ご入会いただきますと次のような特典があります。

- 一 当社の年中祭事に御案内申し上げ、春秋の大祭に参列できます。
- 二 新しい年の御神符が授与されます。
- 三 社務所内の国指定重要文化財の襖絵が無料で拝観できます。
- 四 当社の広報紙を発行することにお届けします。
- 五 その他検討中の企画が具体化されたときは特典に組み入れて参ります。

問い合わせ
玉置神社社務所
電話 〇七四六一六四一〇五〇〇
FAX 〇七四六一六四一〇四二九